

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 572 号	氏名	東島 愛
学位審査委員	主 査	下川 功	
	副 査	宮崎 泰司	
	副 査	李 桃生	
論文審査の結果の要旨 1 研究目的の評価 本研究は、胎児発育不全 (Fetal Growth Restriction, FGR) の発症に関与する胎盤特異的 microRNA (miRNA) の同定および妊娠母体血漿における FGR のマーカーとしての可能性を検討したもので、目的は十分に妥当である。 2 研究手法に関する評価 次世代高速シーケンス法を用いて、胎盤特異的 miRNA を同定し、FGR 胎盤、正常胎盤におけるそれら miRNA の発現を定量的 PCR 法によって比較した。さらに、FGR 胎盤において有意に低下している miRNA を分娩前後の母体血漿中で比較した研究方法も妥当である。 3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、10 個の胎盤特異的 miRNA を同定し、そのうち 7 個は FGR の胎盤において減少していたこと、4 個の miRNA は、母体血漿中に同定され、分娩後に減少することなどを明らかにし、今後の産科学における臨床応用と研究への進展が大いに期待される。 以上のように本論文は、産科学、特に胎児発育不全の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。			